

JAC AWARD 2016

当社プロデューサーがリマーカブル・プロデューサー・オブ・ザ・イヤー受賞、 プロデューサー部門・プロダクションマネージャー部門にてファイナリスト入賞！

一般社団法人日本アド・コンテンツ制作協会(JAC)が主催する「JAC AWARD 2016」にて、当社プロデューサーの西原正浩がリマーカブル・プロデューサー・オブ・ザ・イヤーを受賞し、プロデューサー部門で原沢優太、プロダクションマネージャー部門で谷口奈津希がファイナリストに選ばれました。

「JAC AWARD」は映像文化発展のため、映像クリエイターの発掘・育成・映像技術の向上を図り、制作サイドの観点から表彰を行っており、業界の活性化を促進し、若手のモチベーションアップと人材育成を目的としている賞です。制作能力などを評価ポイントとしており、“作品賞”ではないことが大きな特徴です。

プロデューサー部門は35歳以下、あるいは35歳を過ぎていても経験年数が5年以下のプロデューサーを、プロダクションマネージャー部門は28歳以下、あるいは28歳を過ぎていても経験年数が5年以下のプロダクションマネージャーを対象としています。9回目となる今年は、昨年までのリマーカブル・ディレクター、リマーカブル・プロデューサー、リマーカブル・プロダクションマネージャーを統合して審査が行われました。プロデューサー部門は12社・29名、プロダクションマネージャー部門は14社・48名の応募者の中から、受賞・入賞者が選出されました。

当社社員が獲得した賞は下記の通りです。

受賞者 : 西原正浩(Camp KAZ所属)
受賞 : リマーカブル・プロデューサー・オブ・ザ・イヤー
応募作品 : Brushing Up(ADFEST)

受賞者 : 原沢優太(TYO drive所属)
受賞 : プロデューサー部門 ファイナリスト
応募作品 : Life is electric(パナソニック株式会社)

受賞者 : 谷口奈津希(クリエイターズランチ所属)
受賞 : プロダクションマネージャー部門 ファイナリスト
応募作品 : KIRIN 一番搾り 47 都道府県 ビデオレター(キリン株式会社)

以上